

令和 7 年度事業報告

	拠点区分等名称	ページ
①	社会福祉法人中央福社会 重点事業	1
②	法人本部	2
③	特別養護老人ホーム三思園(短期入所含む)	4
	デイサービスセンター三思園	1 6
	居宅介護支援事業所三思園	1 9
④	特別養護老人ホーム勝田三思園(短期入所含む)	2 3
⑤	幼保連携型認定こども園中央文化保育園	3 5
⑥	幼保連携型認定こども園浦町保育園	4 4

※ ②～④：別添「令和 7 年度 事業評価」参照

令和7度 社会福祉法人中央福祉会 重点事業

1	法人理念の実践と深化 －法改正、社会・経済状況等を踏まえ、法人理念の具体化を意識した中長期計画の進行管理・評価を実施し、法人内での共有を図る
	実習生や面接受験者等、法人外での認知度向上が感じられ、周知活動を継続する。
2	危機管理・コンプライアンスの徹底 －事故や感染症等の緊急事案発生時における対応を法人内において共有し、強化を図る －地域と協働し、災害に強い施設づくりに努める
	高齢者施設において、BCP(事業継続計画)を作成、保育施設でも作成に着手し、計画に沿った訓練を通じ、災害等への対応力を高める事業を推進しています。
3	安定した財務と持続可能な経営に努める －収入と支出のバランス・経費削減・計画的な施設整備及び改修等
	人件費及び光熱費等の運営コストを常時見直し、適正な収支計画に沿った運営を目指すとともに、収益性を高める事業実施に努めます。
4	地域との交流・相互連携を深め、地域から必要とされる施設づくりを進める －法人成年後見人受任による地域での権利擁護活動の実践
	法人後見受任等の公益事業推進による地域でのソーシャルワーク活動の実践を継続する・
5	学園と社会福祉法人が連携し、相乗効果を創出する －学園と連携し、多方面に渡る福祉経営等の新しい取り組みに挑戦し、県内のパイオニアを目指す －実習生等へ専門職の理想像（知識・技術・心（愛あれ、知恵あれ、真実あれ））を伝えることで、技術に留まらず、精神や理念の育成を図る
	高齢者施設でのワークスタディ事業としての雇用を通じた福祉人材の育成に努めています。また、各事業や実習を通じた連携を維持し、学園との共同研究等の取り組みの発展を目指します。
6	福祉分野における国際化に対する調査・研究を行う
	近隣事業所での海外人材受け入れ実績、効果及び課題について、情報収集に努めています。
7	人材が定着しやすい仕組み・環境を整える －育成・評価の手法の深化を図り、多様な人材の確保のための環境整備に努める
	多様な働き方が可能となる職場環境づくりに注力し、人材の定着率向上、離職率低減について取り組みます。
8	介護、看護、保育、事務等における各業務の効率化を図る －ICT活用・介護ロボット導入に係る情報収集・検討を実施する
	業務の効率化、省力化及びペーパーレス化を目指し、関係法令や助成事業と併せ、ICT・ロボット等の情報収集や適正使用を継続します。
9	健康経営への取り組み －職員が健康を維持し、その能力を十分に発揮できる仕組み・環境づくり
	ワークライフバランスに配慮した勤務時間の見直し等、安心して働ける職場環境の実現と併せ、人員の適正配置、業務量の適正化を推進します。

社会福祉法人中央福祉会法人本部 令和7年度 事業評価

1 基本方針・運営方針

- ①地域社会に必要とされる法人を目指します。
- ②法人内の福祉・保育・教育分野の協調・協同性を高めます。
- ③安定・持続的かつ透明性の高い事業経営に努めます。

2 目標

- ①社会福祉法人としての役割を追求し、全うします。
- ②地域包括ケアの深化・共生社会の実現に努めます。
- ③質の高いサービスを標準化し、新たなサービスを創造します。
- ④法人全体の組織力を向上し、人材育成文化を醸成します。
- ⑤財政基盤を安定させ、経営能力の維持・向上を目指します。
- ⑥情報開示システムを構築し、健全経営を推進します。

2 中期的な計画と推進策

計画・課題	推進策	実施状況・今後の方針等
社会福祉法人としての役割の追求	①法人理念の意義や役割の共有	採用時研修等に法人理念を啓発、定着を促す機会を創出
	②地域における公益的な取り組みの企画・運営	県域で取り組む「しあわせネットワーク」に参画し、ワークサポート事業について広く発信する機会を得た
地域包括ケアの深化 共生社会の実現	①地域ニーズへ適応した事業展開	社会貢献活動を通じた地域・個人の個別ニーズに応じた事業展開を実施
	②地域福祉施設・医療機関等との情報共有・連携	活動圏域内外への ACP 等の情報発信実施
	③災害対策等危機管理の強化	災害対策に係る、他法人や町内会等地域資源との連携が不十分
サービスの創造・事業展開 法人のブランド化	①学校法人や各拠点・事業所間の情報共有・連携	市内において広く実習生の受入れを実施し、研究活動等において連携を深めた
	②新事業展開に向けた情報収集・構想	地域交流・世代間交流等が十分に実施できなかったものの、農業体験はコミュニティファームとして認知症ケア等の観点から、継続意義を感じた
	③国籍や世代間を超えた交流	

計画・課題	推進策	実施状況・今後の方針等
ガバナンスの強化 人づくり文化の醸成	①法人本部機能の明確化・組織体系の構築	法人本部機能の発揮により総合的・効率的な業務改善を実施も組織体系の構築は未着手
	②地域福祉の担い手確保・育成	地域に働きかける人材育成の仕組みについて検討
	③働き方の多様性促進	個人や世帯の背景に合わせた業務を整理、働き方の幅を拡大している。
財政基盤の安定 経営能力の維持・向上	①制度改正への柔軟かつ適切な対応	各改正等に伴い留意事項を確認、各拠点と情報・課題の共有を図る
	②実績やデータを活用した資産運用	資産及び経営資源の活用について試算・検討までに留まった。
	③経営資源の有効活用・スリム化	
健全経営の推進	①戦略的・効果的な情報発信・広報活動	HP や SNS を抜本的に見直し、適宜に用途を拡大している
	②情報セキュリティに関する知識・技術向上	個人情報をはじめとした重要な情報に係るセキュリティ対策及び取り扱い上の意識向上

特別養護老人ホーム三思園 令和7年度 事業評価

1 基本方針・運営方針

- ① 人生の最終段階を迎えてからも、最期まで尊厳を保ち、穏やかな気持ちで生活できるよう支援します。
- ② 地域貢献を通じ、身近に感じられる施設を目指します。
- ③ 学生との共働により、新たなサービスを展開し、食と心の豊かさの増進に努めます。

2 中期的な計画と推進策

計画・課題	推進策	実施状況・今後の方針等
質の高いサービス提供	①尊厳のある個別ケアの実現	身体拘束該当者なし。介護リーダー中心に個別ケア（その人らしい生活の継続を支える個別ケア）を実践
	②医療的ケア・看取り介護の充実	入所者の変化に応じた ACP（人生会議）の開催、看取りの振り返り（事例毎）を継続、8名の看取り実施
	③要望・嗜好・機能に合わせた食事の提供	個々の要望・嗜好・機能及び健康状態に応じた食事形態提供し、柔軟に対応
	④維持期・人生の最終段階における効果的なリハビリテーションの実践	除圧・ポジショニングによる安楽な臥位姿勢の保持等、苦痛の緩和や精神の安定化
	⑤多職種協働・連携および多職種の理解	細やかな情報共有による多職種協働・連携に繋げ、他職種理解を促進
環境整備	①施設修繕・補修等の実施計画・実施	・ケアの効率性や BCP（災害・感染症）を視野に入れた設備修繕・改修を実施 ・介護ロボット・ICT の導入により業務の効率化を図り、生産性の向上に繋げた。
	②テクノロジーの活用と生産性向上	・ ICT 活用による業務効率化を図るため、見守り支援システム（MAMORUNO）の導入を検討 ・現場の課題やニーズを踏まえ、職員の負担軽減や安全管理の強化について情報収集を実施した。 ・導入後は、多職種が連携、具体的な運用方法や役割分担、現場での活用定着を目指して段階的に運用予定

計画・課題	推進策	実施状況・今後の方針等
地域福祉の向上	①社会貢献活動の強化	法人本部と連携し、青森しあわせネットワークやACP（人生会議）の普及・啓発活動を継続実施
	②地域福祉・医療機関との連携	・横内まちづくり協議会（横内町会）の主催行事等に積極的に参加。 ・協力医療機関と更に顔の見える関係性を構築（利用者情報の提供、研修等）
	③法人独自の地域サービス展開	法人本部と連携し、県内各地域へ出前講座を継続実施
福祉人材の確保・育成	①人事評価を生かした指導・教育体制の構築	人事評価や面談を継続、個々の意識改革と資質の向上に繋げた
	②キャリアパス・給与体系・評価制度の充実	法人本部と連携し、キャリアパス・評価制度の見直しを実施
	③適正な人員配置・人事異動	個々の能力や欠員の状況に合わせた人員配置・人事異動を行った
法人連携	①学生・実習生・園児との協働	実習生・ワークサポート等の受け入れや園児との協働（行事）を継続実施
	②法人内の情報共有	施設長・相談員会議を定期開催、法人内の情報共有促進
効果的かつ安定した経営	取得加算の維持・見直し	12月より「排泄支援加算」「自立支援促進加算」の算定を開始
	稼働率の維持・向上	新規入所者（利用者）の獲得、看取りケアの継続により、稼働率の維持・向上を実現

三思園入所者比較表

	入所者数 (人)		入所可能数 (日)		利用実数 (日)		利用率 (%)		収入 ※食費・居住費・入所者負担含む		
	計		計						R6年度	R7年度	前年度比
	R6年度	R7年度	R6年度	R7年度	R6年度	R7年度	R6年度	R7年度			
4月	48	50	1500	1500	1417	1477	94.4	98.4	18,303,927	19,029,999	726,072
5月	50	50	1550	1550	1512	1550	97.5	100	19,522,661	20,196,578	673,917
6月	50	50	1500	1500	1482	1500	98.8	100	19,304,064	19,386,464	82,400
7月	50	50	1550	1550	1544	1544	99.6	99.6	19,764,309	20,313,434	549,125
8月	50	49	1550	1550	1499	1510	96.7	97.4	20,005,939	19,775,279	-230,660
9月 R7年度 月遅れ1件	49	49	1500	1500	1407	1464	93.8	97.6	18,377,639	19,926,533	1,548,894
10月	49	50	1550	1550	1461	1504	94.2	97	18,567,234	19,768,087	1,200,853
11月	49	50	1500	1500	1437	1486	95.8	99	18,615,889	19,104,521	488,632
12月	50	50	1550	1550	1539	1523	99.2	98.2	19,883,139	20,447,046	563,907
1月	50	51	1550	1550	1550	1517	100	97.8	20,006,574	19,851,986	-154,588
2月 R7年度 月遅れ1件	50	50	1400	1400	1358	1400	97	100	17,510,321	18,414,029	903,708
3月	49	50	1550	1550	1506	1545	97.1	99.6	19,433,684	20,103,621	669,937
計	594	599	18250	18250	17712	18020	1164	1185	229,295,380	236,317,577	7,022,197
平均	49.5	49.9	1520.8	1520.8	1476	1501.7	97	98.7	19107948.3	19693131.4	585183.1

R7年度 入所者の諸状況

(1) 入退所状況

月	入所			退所		
	男	女	計	男	女	計
4	0	1	1	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0
7	0	0	0	0	1	1
8	0	1	1	0	1	1
9	0	0	0	0	2	2
10	0	2	2	0	0	0
11	0	0	0	1	0	1
12	1	2	3	0	2	2
1	0	2	2	0	1	1
2	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	2	2
計	1	8	9	1	9	10

(2) 退所理由状況

理由	長期入院		家族引き取り		他施設へ入所		病院で死亡		看取り		計	
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
計(人)	0	0	0	0	0	0	0	1	1	8	1	7
	0		0		0		1		9		10	

(3) 入所前居住状況

居住場所	家族と同居		病院		老健・特養		有料・GH		ショート		計	
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
計(人)	0	2	1	3	1	0	0	2	0	1	1	8
	2		4		0		2		1		9	

(4) 介護度認定状況

介護度	要介護3		要介護4		要介護5		計	
性別	男	女	男	女	男	女	男	女
計(人)	0	0	2	18	8	20	10	38
	0		20		28		48	

※平均介護度4.6

(5) 在園者年齢状況

年 齢	男	女	計
65歳未満	0	0	0
65歳～69歳	0	0	0
70歳～79歳	3	7	10
80歳～89歳	3	14	17
90歳以上	4	17	21
合計	10	38	48

(人)

(歳)

平均年齢		
男	85.6	87.5
女	88	
	最高	最少
男	99	73
女	104	72

三思園短期入所利用者比較表

	利用者数 (人)						利用可能数 (日)						利用実数 (日) ※空床利用 含む		利用率 (%)		収入 ※食費・居住費・利用者負担含む		
	男		女		計		4床		空床		計		R6年度	R7年度	R6年度	R7年度	R6年度	R7年度	前年度比
	R6年度	R7年度	R6年度	R7年度	R6年度	R7年度	R6年度	R7年度	R6年度	R7年度	R6年度	R7年度							
4月	4	3	6	4	10	7	120	120	83	23	203	143	187	138	92.1	96.5	2,296,395	1,585,050	-711,345
5月	2	3	8	3	10	6	124	124	38	0	162	124	160	121	98.7	97.5	1,983,598	1,797,181	-186,417
6月	2	3	6	4	8	7	120	120	18	0	138	120	135	109	95	90.8	1,629,690	1,276,263	-353,427
7月	2	3	8	3	10	6	124	124	6	6	130	130	130	115	100	88.4	1,622,480	1,386,045	-236,435
8月	3	2	7	5	10	8	124	124	51	40	175	164	167	154	95.4	93.9	2,399,500	1,539,153	-860,347
9月 R7年度 月遅れ 1件	2	5	8	6	10	11	120	120	90	36	210	156	164	151	78.1	96.7	2,068,135	2,026,811	-41,324
10月 R7年度 月遅れ 1件	3	3	6	5	9	8	124	124	89	46	213	170	129	160	60.5	94.1	1,913,380	2,065,960	152,580
11月	4	3	5	3	9	6	120	120	63	14	183	134	145	123	79.2	91.7	1,894,628	1,510,727	-383,901
12月	4	3	4	4	8	7	124	124	11	27	135	151	143	143	100	94.7	1,649,469	1,681,950	32,481
1月	2	3	6	3	8	6	124	124	0	33	124	157	124	131	100	83.4	1,728,822	1,625,915	-102,907
2月	3	2	5	5	8	7	112	112	42	0	154	112	124	119	80.5	100	1,287,623	1,508,560	220,937
3月	3	3	6	4	9	7	124	124	44	11	168	135	144	130	85.7	96.2	1,891,445	1,561,455	-329,990
計	34	36	75	49	109	86	1460	1460	535	236	1995	1696	1752	1594	1065	1124	22,365,165	19,565,070	-2,800,095
平均	2.8	3	6.3	4.1	9.1	7.2	122	122	44.6	19.7	166	141	146	133	88.8	93.7	1863763.8	1630422.5	-233341.3

R7年度 利用者の諸状況

(1) 利用者状況

(人)

	令和7年度 利用者合計		うち新規利用者		契約解除者					
					本園入所		他施設入所等		死去	
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
計	7	11	3	6	0	1	0	0	0	2
	18		9		1		0		2	

(2) 新規利用者加入状況

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	3
女	1	0	0	0	1	0	1	0	2	0	1	0	6
計	1	0	0	1	2	0	1	0	3	0	1	0	9

(3) 利用者家族状況

(人)

	1人暮らし	配偶者と2人	子と2人	家族と同居	その他	計
男	1	2	0	4	0	7
女	3	1	1	6	0	11
計	4	3	1	10	0	18

(4) 介護度状況

(人)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男	0	0	1	0	2	1	3	7
女	0	0	1	2	3	2	3	11
計	0	0	2	2	5	3	6	18

(歳)

	平均年齢	
男	79.7	85.9
女	89.9	

(歳)

	最高年齢	最低年齢
男	90	57
女	102	81

看 護

(1) 職員健康診断結果の概況

		A異常なし	B、C要指導	D要医療	E治療継続	合計
第1回	5月12日	3人	24人	8人	12人	47人
第2回	11月10日	2人	9人	5人	4人	20人

※夜勤をする者は年2回の健康診断が必要である。

(2) 職員の腰痛発症状況（腰に負担のかかる業務に従事する者）

	調査数	腰痛なし	腰痛あるが経過観察	腰痛があり通院
R7.5	68人	38人	29人	1人
R7.11	77人	48人	25人	4人

(3) 感染症発症状況

	職 員	入所者	合 計
インフルエンザウイルスA、B	7人	1人	8人
ノロウイルス	0人	0人	0人
疥 癬	0人	0人	0人
新型コロナウイルス	1人	1人	2人

(職員2回)

(みなし陽性を含む)

(4) 入所者の褥瘡発症状況

	4月～6月		7月～9月		10月～12月		1月～3月	
	発症	治癒	発症	治癒	発症	治癒	発症	治癒
人数	1人	0人	3人	0人	4人	1人	2人	0人
率	2.0%		6.0%		8.0%		4.0%	

(5) 入所者の入退院状況

	男	女	合 計
青森県立中央病院	0人	0人	0人
青森市民病院	1人	1人	2人
あおり協立病院	1人	1人	2人
青森新都市病院	0人	0人	0人
鷹揚郷腎研究所青森病院	0人	1人	1人
生協さくら病院	1人	0人	1人
小 計	3人	3人	6人

(6) 死亡状況

	男	女	合 計
病院で逝去された	0人	1人	1人
看取りを実施された	1人	9人	10人

	午前	午後	夜間、早朝	深夜	合 計
看取り死亡時間帯	4人	2人	2人	2人	10人

午前＝8：30～11：59 午後＝12：00～17：59 夜間＝18：00～21：59 早朝＝5：00～8：29 深夜：22：00～4：59

(7) 基礎看護学実習Ⅰ 青森中央学院大学看護学部1年実習生受け入れ人数

	7/7(月)～7/10(木)	合 計
人数	午前・午後	10人

(8) 園内及び園外での講師派遣状況

園 内	感染症対策について 講師：あおり協立病院感染管理認定看護師
園 外	西北保健所 ACPの疑似体験 出前講座
	青森中央学院大学看護学部1年生 出前講座
	青森県立保健大学看護学部 zoom

栄養リスク評価					補助食品 提供人数
月	低リスク	中リスク (内経管栄養)	高リスク		
4月	14人	33人 (6人)	2人		18人
5月	15人	32人 (6人)	3人		20人
6月	11人	36人 (6人)	3人		20人
7月	14人	32人 (6人)	4人		20人
8月	14人	32人 (6人)	2人		20人
9月	12人	36人 (6人)	1人		19人
10月	13人	34人 (6人)	1人		19人
11月	15人	34人 (6人)	1人		19人
12月	15人	34人 (6人)	0人		19人
1月	15人	32人 (7人)	1人		18人
2月	15人	33人 (8人)	2人		16人
3月	13人	34人 (8人)	1人		18人

※経管栄養者は体重減少等がなくても中リスク判定となる

※補助食品は飲料(エンシュアH)・ゼリー(エンジョイゼリープラス)提供者

食事形態状況

形態	主食			副食					経管栄養
	ご飯	全粥	ミキサー粥	常食	一口大	粗刻み	ソフト食	ミキサー	
人数	10人	17人	15人	4人	8人	7人	16人	7人	8人

令和7年度 行事食実施状況

実施日	行事食(献立)	実施日	行事食(献立)
4/8	お楽しみ献立(桜エビと豆の御飯)	10/7	お楽しみ献立(山菜御飯)
4/14	麺メニュー きつねうどん	10/15	麺メニュー 醤油ラーメン
4/17	お楽しみ献立(たけのこ御飯)	10/23	お楽しみ献立(栗御飯)
4/25	お楽しみ献立(桜御飯)	10/31	お楽しみ献立(きのこツナの炊き込み御飯)
5/2	五目ちらし(端午の節句)	11/7	お楽しみ献立(さつまいも御飯)
5/15	園創立記念弁当&ムースケーキ	11/11	麺メニュー親子うどん
5/21	麺メニュー(味噌ラーメン)	11/17	お楽しみ献立(ちらし寿司)
5/28	お楽しみ献立(とうもろこし御飯)	11/26	お楽しみ献立(卵雑炊)
6/3	お楽しみ献立(三色そばろ井)	12/10	お楽しみ献立(わかめ御飯、かぶら蒸し)
6/13	お楽しみ献立(梅とひじきの炊き込み御飯)	12/23	クリスマス会(エビピラフ、ミートローフ)&ケーキ
6/19	麺メニュー(カレー南蛮うどん)	12/25	餅つき会(ミルクもち、あんこペースト)
6/24	お楽しみ献立(カレーピラフとクリームコロッケ)	12/26	御用納め弁当(ゆかり御飯、カレイ付焼、たまごしんじょう他)
7/7	七夕そうめん	12/31	年越しそば
7/18	土用の丑の日(うな井)	12/31	大晦日(夕)
7/24	お楽しみ献立(鮭混ぜ御飯、天ぷら)	1/1	三が日(赤飯、のし鶏、茶碗蒸し他)
8/1	麺メニュー(冷やし中華)	1/3	三が日(はらこ飯)
8/13	精進料理(赤飯、煮しめ)	1/7	七草がゆの日
8/21	お楽しみ献立(オムライス)	1/19	お楽しみ献立(いなり寿司)
8/28	夏祭り(フランクフルト、じゃがバター、フルーチェ他)	1/22	麺メニュー カレーうどん
9/4	お楽しみ献立(ちらし寿司)	2/3	節分(卵巻寿司)
9/17	敬老の日(赤飯、天ぷら)	2/18	お楽しみ献立(豆御飯)
青森中央短期大学食物栄養学科おやつ提供 9/16 豆腐チョコケーキ		2/26	お楽しみ献立(あさり御飯)
		2/27	麺メニュー かきたまにゆめん
		3/3	ひな祭り(ちらし寿司)&生菓子
9/24	秋彼岸法要会(菜飯御飯、味噌田楽、煮しめ)	3/13	お楽しみ献立(山菜おこわ)
9/27	麺メニュー(肉うどん)	3/19	春彼岸法要会(おにぎり、ぼたもち)
		3/27	麺メニュー チャーシュー麺

R7年度 個別機能訓練等 実施状況

(1) 個別機能訓練			(2) ベッド上リハビリ			(3) 集団体操			(4) 生活リハビリ		
月	実施日数	実施回数	月	実施日数	実施回数	月	実施日数	実施回数	月	実施日数	実施回数
4	20	94	4	15	32	4	18	249	4	30	5,683
5	20	102	5	8	26	5	18	256	5	31	5,868
6	18	125	6	14	73	6	16	217	6	30	5,754
7	22	147	7	21	106	7	22	303	7	31	5,672
8	21	125	8	18	63	8	18	271	8	31	5,710
9	20	125	9	16	56	9	18	271	9	30	5,369
10	20	128	10	15	45	10	17	239	10	31	5,564
11	19	109	11	14	60	11	18	272	11	30	5,291
12	21	119	12	18	70	12	21	310	12	31	5,465
1	20	120	1	16	49	1	19	286	1	31	5,445
2	19	101	2	10	41	2	18	289	2	28	5,038
3	20	111	3	13	46	3	19	299	3	31	5,570
計	240	1,406	計	178	667	計	222	3,262	計	365	66,429

(1) 個別機能訓練

機能訓練室やホール、居室などにおいて、マッサージや関節可動域訓練、体操や上下肢運動、平行棒、歩行器を使用しての立ち上がりや立位保持、歩行訓練などを実施。ボードトレーナーやペグボードなどのリハビリ用品を使用し、手指及び上肢の運動も行っている。プチトレサイクルを購入し、上下肢の自動運動や有酸素運動を取り入れた訓練も追加した。

(2) ベッド上リハビリ

居室ベッドにて頸肩部や四肢マッサージ、四肢関節可動域訓練、クッション等を使用し、ポジショニング調整を実施。

(3) 集団体操

運動機能の維持や他者との交流を目的に、定時の時間帯で上下肢の体操や座位バランス訓練を取り入れた内容を実施。

(4) 生活リハビリ

日常生活全般をリハビリと捉え、自立を目的とし移動や移乗・食事・排泄・入浴など、生活の中での日常生活動作や、おしぼりやエプロンたたみ等の軽作業、ベッド臥床時の除圧・体位変換・ポジショニング調整や、車椅子乗車時のシーティングなど、日常生活の一部として生活リハビリを実施。

(5) ノーリフティングケアの推進

外部研修に参加し、ノーリフティングケアに関する知識および技術の習得を図った。あわせて、床走行リフト等の介護ロボットならびに福祉用具の使用促進を目的とし、適切な活用方法について職員への周知・指導を実施し

令和7年度 介護 園外研修・外部発信

日 付	内 容
R7年4月23日（水）	「平川市オレンジカフェささえあい」 「津軽弁でACP（人生会議）～どせばいい？カードを使ったカードゲームで考える～」 （平川市）
R7年5月12日（月） ～6月6日（金）	2025年度 ユニットリーダー研修（eラーニング）（オンライン）（実地研修）
R7年5月21日（水）	認知症介護基礎研修（オンライン）
R7年5月23日（金）	令和7年度老人福祉施設新任職員研修
R7年5月30日（金）	東青地区老人福祉協会 令和7年度 第1回通常総会、及び懇親会
R7年6月1日（日）	遠隔医療・オンライン診療セミナー
R7年6月5日（土）	「ソーシャルワークの基盤と専門職」のゲストスピーカーについて
R7年6月19日（木）	第2回 青森県高校生 福祉・介護交流会
R7年6/18-9/28	令和7年度 青森県喀痰吸引等研修（第一号、第二号研修）基本研修
R7年6月24日（火）	アテントWEBセミナー 「介護の快護化」に向けたあて方の工夫では難しいモレの改善
R7年6月24日（火）	令和7年度 第1回高齢者介護相談協力員・居宅介護支援事業所合同研修会 「終活～「自分らしい死」について考える～」
R7年7/1、7/19. 20 8/28、9/28	令和7年度 青森県喀痰吸引等研修（第一号、第二号研修）基本研修
R7年7月8日（火）	福祉の仕事“あれこれ”出前講座 （青森県立青森第二高等養護学校）
R7年7月10日（木）	令和7年度第一回家族介護教室 「よりよく生きるための人生会議どせばいい？カードで もしものときを考えよう」（鶴田町）
R7年7/19～7/20	令和7年度青森県喀痰吸引等研修事業（第一号、第二号研修）における基本研修 「演習」派遣のご依頼について
R7年 7/17. 7/18. 7/30. 7/31. 10/ 21	令和7年度青森県認知症介護実践研修
R7年7/29-10/24	令和7年度 相談支援従事者初任者研修
R7年8月28日（木）	青森明の星短期大学 リカレント講座 「仕事の困りごと」
R7年8月19日（火）	令和7年度 東青地区老人福祉協会 職員研修交流会
R7年8月23日（土）～ 8月24日（日）	令和7年度 社会福祉士実習指導者講習会
R7年8月30日（土）	令和7年度弘前圏域成年後見制度普及・啓発講座（弘前市）

R7年9/3～9/11 11/28～11/29	令和7年度青森県認知症介護実践研修（実践リーダー研修）
R7年9月5日（金）	介護リフト 使いこなし術（最新のリフト活用がわかる無料セミナー）
R7年9月11日（木）	地域ケア推進会議「わたらしい（あなたらしい）人生を向かえるには～どせばいい？カードからACP（人生会議）を考える～」（中泊町）
R7年9月20日（土）	令和7年度 青森県感染対策特別研修会
R7年10月4日（土）	令和7年度在宅医療・介護連携推進事業 専門職向け研修会 「ACP（人生会議）、どせばいい？カードとは？」（五所川原 西北保健所）
R7年10月5日（日）	2025年度 地域緩和ケア連携調整員研修 フォローアップ研修
R7年10月6日（月）	管理者・リーダーのためのステップアップ研修 コース②1on1コミュニケーション入門
R7年10月8日（水）	令和7年度栄養・食育マネジメントセミナーⅡ（児童福祉施設以外）
R7年10月11日（土）	令和7年度 介護職員の口腔ケアに対する知識・技術の習得、口腔衛生管理体制の研修会 ZOOM研修
R7年10月14日（火）	令和7年度在宅医療・介護連携推進事業研修会 （東青地域医療介護ネットワーク推進連絡会研修会併催）
R7年10月16日（火）	令和7年度在宅医療・介護連携推進事業研修会 （東青地域医療介護ネットワーク推進連絡会研修会併催）（三沢）
R7年10月22日（水）	令和7年度 青森市民生委員児童委員協力会「高齢者福祉部会研修会」
R7年10月27日（月）	あおもりノーリフティングケア研修
R7年11月1日（土）	はじめませんか？人生会議 津軽弁ACP（人生会議）どせばいい？カード疑似体験（大間町）
R7年11月7日（金）	令和7年度 看取りサポート事業 報告会 第1回 コンパッション青森 発起会
R7年11月11日（火）	東青地区老人福祉協会「介護現場における生産性向上の同行と課題 ～ケアの効率化と利用者のQOL向上を考える～」
R7年11月18日（火）	福祉の仕事“あれこれ”出前講座（青森県立青森第二高等養護学校）
R7年11月29日（土）	家族介護教室 「自分や大切な人のもしもの時・・・あなたならどうしたいですか？」 ACP（人生会議）の疑似体験（平川市）
R7年12月5日（金）	令和7年度第2回野辺地家族介護教室 「今から考える！もしもの時の人生会議～どせばいい？カードで模擬体験～」（野辺地町）
R7年12月8日（月）	東北町地域ケア会議および在宅医療介護関係者研修会 アドバンス・ケア・プランニングの理解～人生会議の疑似体験 第2弾 「どせばいい？カード」2人称（家族等）カードを使用してみよう～（東北町）
R7年12月11日（木）	中堅職員のためのスキルアップ研修「より良い組織を作る視点と行動」
R7年12月19日（金）	令和7年度青森県地域包括支援センター職員研修 「「どせばいい？カード」でACPの疑似体をしてみませんか？」
R7年12月20日（土）	「看看連携で深める地域づくりパートⅡ」（十和田市）

R8年1月22日（木）	介護職員の口腔ケアに対する知識・技術の習得、口腔衛生管理体制の研修会
R8年1月23日（金）	令和7年度 第2回生活相談員・介護支援専門員交流会議及び懇親会
R7年1月26日（月）	板柳町権利擁護研修会及びケアマネ勉強会 「どせばいい？カード」で人生会議（ACP）の疑似体験をしてみよう
R8年1月31日（土）	令和7年度 「本人の意思を尊重した意思決定のための研修会 相談員研修会」に係る ファシリテータ
R8年1月31日（土）	令和8年度 「本人の意思を尊重した意思決定のための研修会 相談員研修会」
R8年2月9日（月）	「青森しあわせネットワーク」令和7年度推進会議について（ZOOM研修）
R8年2月13日（金）	第5回 SOEL COMMUNITY ミーティング 定着と仕組みづくりの実践例がわかる公開フォーラム（ZOOM研修）
R8年2月14日（土）	三沢市基幹相談センター主催 「どせばいい？カードで考える”わたし・家族”の大切なこと」（三沢市）
R8年2月16日（月）	住宅改修・福祉用具アドバイザー事業 研修会（ZOOM研修）
R8年2月19日（木）	OT視点での排泄環境整備（ZOOM研修）
R8年2月27日（金）	令和7年度 在宅医療に向けた看取りサポート事業 研修会
R8年3月3日（火）	令和8年度あおもり介護生産性向上推進セミナー&青森県モデル事業所成果報告会について
R8年3月6日（金）	看取り・ACPへの取り組みについて（ZOOM研修）
R8年3月11日（水）	「アドバンス・ケア・プランニング（ACP）の理解 ～どせばいい？カードで人生会議の類似体験～」
R8年3月14日（土）	一般社団法人日本介護支援専門員協会 東北ブロック研修会 in青森
R8年3月18日（水）	令和7年度社会福祉法人向けセミナー

デイサービスセンター三思園 令和7年度 事業報告

1 基本方針・運営方針

- ①質の高いサービス・業務の充実を図る
- ②危機管理を徹底する
- ③地域連携を図り、福祉の地域還元を図る
- ④学校法人と社会福祉法人の連携により、相乗効果を図る
- ⑤職員の定着しやすい環境づくりを行う

2 中期的な計画と推進策

計画・課題	推進策	実施状況・今後の方針等
質の高いサービス提供	①個別ケアの実践（利用者ニーズの把握）	本人の状態・意向の把握に努め、個別援助計画を随時見直しし、個別ケアの実践を図った。
	②各委員会活動の充実	所属委員会活動への積極的参加
	③多職種連携の深化	各職種にて情報共有を密にし、細やかな連携が図られた
	④情報共有の活性化	情報共有アプリ活用により、日々の細かな変化や状況の共有が迅速かつ確実になり、記録も効率化された。
環境整備	①施設修繕・補修等の実施計画・実施	適宜に環境整備を図り、事故や怪我防止を図る
働きやすい職場環境づくり	①認証評価取得等に向けた環境改善	継続して検討及び環境改善を継続
	②人事評価の賃金等への反映を通じた意欲向上	人事評価の制度や手法の適宜検討を継続
運営	①取得加算の維持・見直し	随時の加算要件の見直し等を継続実施
	②稼働率の維持・向上	・突発的な入院や体調不良により稼働率減少新規利用者獲得し稼働安定に務める。 ・冬期間、大雪・雪害により道路状況が悪化、利用中止及び自粛が稼働減少を助長する
	③コストを意識した運営の徹底	現状を共有し、コスト管理を事業所内で共有
福祉人材の確保・育成	①人事評価を活用した指導・教育体制の構築	定期的なOJTの実施。個々の現状、希望などを把握、必要なアドバイスを行った
	②キャリアパス・給与体系・評価制度の充実	キャリアアップに向けて、各種研修参加を促進
	③適正な人員配置・人事異動	人事評価等により適宜に業務分担等の見直しを実施

デイサービス利用者比較表

月	事業名	令和6年度					令和7年度					前年度比 利用者増 減(人)	前年度比 介護請求・利用者負担額 合計(円)	稼働率100% に対して当月 稼働率
		開所日 数 (日)	利用者 数 (人)	総利用者数	一日 平均	介護請求と利用者 負担額の合計(食費除く)	開所日 数 (日)	利用者 数 (人)	総利用者数	一日 平均	介護請求と利用者 負担額の合計(食費除く)			
4月	通所介護	22	264	296	13.4	2,522,100	22	260	306	13.9	2,741,286	10	219,186	77%
	介護予防通所介護 相当事業	22	32			178,610	22	46			222,180		43,570	
5月	通所介護	23	283	315 611	13.6	2,710,740	22	257	294 600	13.3	2,639,763	-21	-70,944	74%
	介護予防通所介護 相当事業	23	32			139,670	22	38			223,480		83,810	
6月	通所介護	20	253	288 899	14.4	2,420,840	21	253	291 891	14.2	2,628,610	12	207,770	79%
	介護予防通所介護 相当事業	20	35			212,509	21	38			222,180		9,671	
7月	通所介護	23	296	337 1236	14.6	2,792,210	23	295	348 1239	15.1	3,111,257	11	319,047	84%
	介護予防通所介護 相当事業	23	41			181,580	23	53			265,380		83,800	
8月	通所介護	22	270	303 1539	13.7	2,552,610	21	266	301 1540	14.3	2,855,176	-2	302,566	79%
	介護予防通所介護 相当事業	22	33			184,170	21	35			223,480		39,310	
9月	通所介護	22	271	311 1850	14.1	2,561,680	23	287	330 1870	14	3,028,882	11	467,202	77%
	介護予防通所介護 相当事業	22	40			180,280	23	43			262,780		82,500	
10月	通所介護	23	306	345 2195	15	2,932,724	23	300	349 2219	15.1	3,218,138	4	285,414	84%
	介護予防通所介護 相当事業	23	39			181,580	23	49			298,100		116,520	
11月	通所介護	21	266	301 2496	14.3	2,573,980	20	262	308 2527	15.3	2,839,104	52	265,124	85%
	介護予防通所介護 相当事業	21	34			188,630	20	46			283,810		95,180	
12月	通所介護	21	272	317 2813	15	2,654,380	22	267	308 2835	13.9	2,867,045	-10	212,665	77%
	介護予防通所介護 相当事業	21	45			223,480	22	41			243,210		19,730	
1月	通所介護	21	190	227 3040	11	1,910,094	20	217	254 3089	12.7	2,357,127	27	447,033	70%
	介護予防通所介護 相当事業	21	37			203,750	20	37			209,660		5,910	
2月	通所介護	20	198	236 3276	11.8	2,199,512	20	231	263 3352	13.1	2,458,690	27	259,178	73%
	介護予防通所介護 相当事業	20	38			220,880	20	32			188,120		-32,760	
3月	通所介護	21	218	264 3540	12.5	2,248,650	22	254	287 3639	13	2,702,520	23	453,870	72%
	介護予防通所介護 相当事業	21	46			224,780	22	33			188,630		-36,150	
合計	通所介護	259	3087	3540	13.6	30,079,520	259	3149	3639	14	33,447,598	144	3,368,111	78%
	介護予防通所介護 相当事業	259	453			2,319,919	259	490			2,831,010		511,091	

利 用 者 諸 状 況

令和7年3月末

(1) 登録者利用状況 (人)

登 録 者		利 用 者 (要介護)		利 用 者 (要支援)	
男	女	男	女	男	女
9	35	9	29	0	6
44		38		6	

(2) 登録者介護度別状況 (人)

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
男	0	0	2	3	3	0	1	9
女	2	4	8	6	6	4	4	34
計	2	4	10	9	9	4	5	44

(3) 利用者家族状況 (人)

区分	一人暮らし	老夫婦のみ	家族同居	有料老人ホーム その他	計
男	1	4	4	0	9
女	10	1	14	10	35
計	11	5	18	10	44

(4) デイサービス利用者年齢状況 (歳)

平均年齢		
男	80.7	83.6
女	86.6	

	最高年齢	最少年齢
男	95	57
女	102	70

1 基本方針・運営方針

- ①質の高いケアマネジメントの充実・向上
- ②介護支援専門員の専門性向上と人材育成
- ③地域連携
- ④効果的かつ安定した経営基盤の構築

2 中期的な計画と推進策

計画・課題	推進策	実施状況・今後の方針等
介護支援専門員の専門性向上と人材確保	①管理業務の充実及び業務内容の平準化 ②育成状況に合わせた柔軟な業務体制構築と雇用の安定化 ③人事評価を活用した職員育成 ④個々の介護支援専門員のスキルアップ	・人材の定着、育成、意欲促進の実績と成果を得られなかった ・管理業務を見直すとともに業務マニュアルを作成、活用を図り、ケアマネジメント業務の標準化、業務の基本を習得できる体制構築を目指す。
運営の安定性と効果の向上	①特定事業所加算算定の維持。 ②取得加算の維持 ③標準件数見直しに伴う対応、業務の効率化。	・配置介護支援専門員数の変動により、特定事業所加算Ⅱ～Ⅲを推移している。 ・初回、退院連携、入院時情報連携、通院情報等、医療連携関係の加算は積極的に取得できた。 ・前年度と比して実績件数維持 ・要介護者の件数：前年度の平均93件、令和8年3月迄の平均95件 ・現状の介護支援専門員3名体制における目標件数を設定し、3名体制での目標110件とし、4名での実施体制を目指す。

令和7年度 介護度別ケアプラン作成状況

令和8年3月31日現在

	介護給付 (人)						予防給付 (人)			介護予防 合計 (人)	目標 (人)	常勤 CM数 (人)
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	要支援 1	要支援 2	計			
R7 4月	20	29	17	9	13	88	4	4	8	96	110	3
5月	18	30	17	9	12	86	3	5	8	94	110	3
6月	19	27	18	9	13	86	3	5	8	94	110	3
7月	22	28	20	10	11	91	3	5	8	99	110	4
8月	24	26	23	10	14	97	2	5	7	104	110	4
9月	28	29	21	8	15	101	1	5	6	107	110	4
10月	30	27	23	8	14	102	1	6	7	109	110	4
11月	25	31	23	9	13	101	2	5	7	108	110	3
12月	24	31	22	9	13	99	3	5	8	107	110	3
R8 1月	23	29	21	10	13	96	3	5	8	104	110	3
2月	23	32	20	9	12	96	2	5	7	103	110	3
3月	22	30	19	9	11	91	3	4	7	98	110	3
合計	278	349	244	109	154	1134	30	59	89	1223		
平均 件数	23	29	20	9	13	95	3	5	7	102		

居宅介護支援利用実績比較表

令和8年3月31日現在

	R6年度			R7年度			R6年度		R7年度		前年度比
	利用者数（人）			利用者数（人）			事業所 加算 Ⅱ（407） Ⅲ（309）	収入	事業所 加算 Ⅱ（421） Ⅲ（323）	収入	
	介護	予防	合計	介護	予防	合計					
R7 4月	98	6	104	88	8	96	Ⅱ	1, 827, 380	Ⅲ	1, 609, 544	-217, 836
5月	95	6	101	86	8	94	Ⅱ	1, 774, 948	Ⅲ	1, 543, 864	-231, 084
6月	94	7	101	86	8	94	Ⅱ	1, 794, 366	Ⅲ	1, 553, 744	-240, 622
7月	94	7	101	91	8	99	Ⅲ	1, 646, 760	Ⅲ	1, 652, 184	5, 424
8月	98	8	106	97	7	104	Ⅲ	1, 772, 144	Ⅱ	1, 854, 786	82, 642
9月	100	8	108	101	6	107	Ⅲ	1, 784, 624	Ⅱ	1, 903, 888	119, 264
10月	95	8	103	102	7	109	Ⅲ	1, 676, 824	Ⅱ	1, 925, 946	249, 122
11月	93	8	101	101	7	108	Ⅱ	1, 922, 264	Ⅲ	1, 815, 644	-106, 620
12月	92	8	100	99	8	107	Ⅲ	1, 634, 904	Ⅲ	1, 755, 164	120, 260
R8 1月	90	8	98	96	8	104	Ⅲ	1, 626, 964	Ⅲ	1, 731, 904	104, 940
2月	85	7	92	96	7	103	Ⅲ	1, 524, 406	Ⅲ	1, 709, 306	184, 900
3月	84	8	92	91	7	98	Ⅲ	1, 521, 164	Ⅲ	1, 611, 726	90, 562
合計	1118	89	1207	1134	89	1223		20, 506, 748		20, 667, 700	160, 952

令和7年度 居宅介護支援状況報告

1) 居宅介護支援費加算取得状況

年月	事業所加算 Ⅱ (407) Ⅲ (309)	初回	退院 連携 回数	入院時 情報 連携	通院 情報	ターミ ナルケ ア加算
R7 4	Ⅲ	3	6	4	0	0
5	Ⅲ	0	2	3	2	0
6	Ⅲ	3	0	2	0	0
7	Ⅲ	6	2	3	3	0
8	Ⅱ	8	1	2	1	0
9	Ⅱ	8	0	3	3	0
10	Ⅱ	3	1	2	3	0
11	Ⅲ	3	0	3	2	0
12	Ⅲ	0	0	1	1	0
R8 1	Ⅲ	1	1	5	2	0
2	Ⅲ	4	0	3	1	0
3	Ⅲ	1	1	0	0	0
計		40	14	31	18	0

2) 新規登録者、相談・紹介経路

紹介元	件数	
	介護	予防
おおの包括	8	2
南包括	11	
予防→介護	7	
本人、家族	6	3
サービス事業所	5	
芙蓉会村上病院	2	
他居宅	1	
特養三思園	1	
デイ三思園	1	
勝田三思園	1	
計	48	

3) 登録抹消者、経緯

登録抹消した経緯	件数
死亡	9
介護保険施設入所	9
居宅変更	2
特養三思園入所	2
グループホーム入居	1
長期入院	1
計	24

4) 要介護認定調査、受託状況

調査区分	件数
在宅	0
施設	0
計	0

1 基本方針・運営方針

- ①利用者の人権を尊重し、良質かつ安全・安心なサービスを提供します。
- ②利用者主体に行動する良質な福祉人材を育成します
- ③社会的ルール、モラルを尊重し、公共的・公益的かつ信頼性を育むように努めます。
- ④地域における福祉システムの構築に主体的に関わります。

2 中期的な計画と推進策

計画・課題	推進策	実施状況・今後の方針等
専門性の高い ケアの提供	①個別ケアの充実	本人の状態に応じた個別ケアを継続実施。
	②尊厳を守る看取り介護の充実	適宜人生会議の開催、グリーフケアを行い、利用者本人の尊厳を守った看取り介護を実践。
	③個別に適した食事の提供	利用者の状態、嗜好に応じ食事を提供。
	④機能維持から看取り期までの多様なリハビリの実践	個別機能訓練、集団体操実施の外、看取り期における離床機会確保やマッサージ等により、最期まで安楽に過ごせるポジショニングを実践。
	⑤感染症予防・感染対策の実施	体調変化等感染症が疑われる際、速やかな情報共有により、感染対策を実施。また手洗いの研修を実施することで、日常的な感染拡大の強化実施。
地域福祉の 向上	①地域福祉・医療機関との連携向上	本人・家族の希望に応じた協力医療機関等と連携
	②公益的な取り組み・地域住民との交流を通じての地域貢献	清掃活動、松原町会フェスティバル参加、事業所周辺の除排雪による歩道確保等を通じ、地域住民との交流、地域貢献に努めている。
	③災害時における地域住民との協力・連携・定期的な訓練	町内で実施した防災訓練に参加。運営推進会議を通じ、地域住民と災害時の連携について協議、合同での訓練についても検討開始。
働きやすい 職場環境づくり	①仕事と育児・介護等が両立できる職場環境の整備	各休暇取得時、協力ユニット等多職員と連携・協力できる体制を整備。
	②キャリアアップ・資格取得しやすい職場づくり	職員の適正・希望等を踏まえ、取得しやすい環境作りを実施。
	③ICT・ロボット等先進機器の活用による業務の効率化	アプリ機能の活用により情報共有を随時行い、業務の効率化を図っている。
	④リスクマネジメントの実践による業務改善・環境整備	各会議にて、意見収集及び協議実施、業務改善、環境整備に努めた。
	⑤ノーリフティングケアの実践	ノーリフティングケア推進法人及びノーリフティングケア推進リーダーとして理念・技術の向上を実践。

人材育成	①効果的な育成システムの構築	各階層の管理職を中心とした育成の実施。
	②人事評価を通じての適正な人事異動・適正配置	人事評価を通じ、個々の資質・適性に応じた、ユニット配置・異動を実施。
	③キャリアパスの充実	段階的なキャリアパス構築により、目的意識を高める育成手法を適宜に検討。
安定した経営	①各加算の維持・見直し	各加算維持、適宜見直しを実施。
	②稼働率の維持・向上	入居稼働率97%、短期入所稼働率92%と短入所における数値目標未達。
	③コスト意識を高めた施設運営	物価高騰、設備等修繕も重なり、必要経費が増大。コスト削減意識を施設全体へ波及継続。

令和7年度 入居者の諸状況

(1) 入居・退居状況

月	入 居			退 居		
	男	女	計	男	女	計
4	2	1	3	1	0	1
5	1	0	1	1	0	1
6	2	0	2	0	0	0
7	0	0	0	0	0	0
8	0	0	0	0	0	0
9	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	1	1
2	0	0	0	1	0	1
3	1	0	1	0	0	0
計	6	1	7	3	1	4

(2) 退居理由状況

理由	長期入院		家族希望引き取り		死亡		他施設へ入所		計	
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
計（人）	0	0	0	0	3	1	0	0	3	1
	0		0		4		0		4	

(3) 入居前居住

居住場所	家族と同居		病院		老健・特養		有料・GH		ショート		計	
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
計（人）	0	0	3	1	0	0	1	0	2	0	6	1
	0		4		0		1		2		7	

(4) 介護度認定状況

介護度	要介護3		要介護4		要介護5		計	
性別	男	女	男	女	男	女	男	女
計（人）	0	0	5	13	2	9	7	22
	0		18		11		29	

※平均介護度4.4

(5) 年齢状況

年齢	男	女	計
65歳未満	0	0	0
65歳～69歳	0	0	0
70歳～79歳	2	1	3
80歳～89歳	3	10	13
90歳以上	2	11	13
合計	7	22	29

平均年齢				
男	85.7	歳	87.7 歳	
女	89.7	歳		
	最高		最少	
男	95	歳	76	歳
女	98	歳	79	歳

勝田三思園入居者比較表

令和 8年 3月

	入居可能者数		入居可能日数		利用実数 (日)		利用率 (%)		収入		
	計		計						※食費・居住費・入居者負担含む		
	R6年度	R7年度	R6年度	R7年度	R6年度	R7年度	R6年度	R7年度	R6年度	R7年度	前年度比
4月	29	29	870	870	870	796	100%	91.4%	12,619,600	11,659,027	-960,573
5月	29	29	899	899	899	853	100%	94.8%	13,039,197	12,433,706	-605,491
6月	29	29	870	870	870	832	100%	95.6%	12,743,510	12,193,895	-549,615
7月	29	29	899	899	899	866	100%	96.3%	13,166,977	12,598,476	-568,501
8月	29	29	899	899	899	874	100%	97.2%	13,133,045	12,672,501	-460,544
9月	29	29	870	870	855	870	98.2%	100%	12,533,300	12,675,620	142,320
10月	29	29	899	899	899	894	100%	99.4%	13,220,857	13,065,977	-154,880
11月	29	29	870	870	870	870	100%	100%	12,795,590	12,675,980	-119,610
12月	29	29	899	899	884	899	98.3%	100%	12,983,826	13,097,172	113,346
1月	29	29	899	899	830	891	92.3%	99.1%	12,358,270	13,009,002	650,732
2月	29	29	841	812	714	790	84.8%	97.2%	10,607,229	11,532,360	925,131
3月	29	29	899	899	805	891	89.5%	99.1%	11,901,220	12,949,962	1,048,742
計	348	348	10,614	10,585	10,294	10,326			151,102,621	150,563,678	-538,943
平均	29	29	884.5	882.0	857.8	860.5	96.9%	97.5%	12,591,885	12,546,973	-44,912

令和 7年度 短期入所者の諸状況

(1) 利用者状況

(人)

	年間総利用者数		新規利用者		契約解除者					
					本園入所		他施設入所等		死去	
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
計	399	2990	3	8	2	0	0	0	4	2
	3389		11		2		0		6	

(2) 新規利用者加入状況

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
女	1	1	2	0	1	0	0	1	1	2	0	0	9
計	2	1	3	0	1	0	0	1	1	2	1	0	12

(3) 年間介護度別 利用日数

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	3	3	0	0	3	1	9	8	6	6	8	1	48
要介護2	29	27	40	32	21	28	12	26	21	26	23	33	318
要介護3	55	43	59	74	71	69	81	68	74	74	85	65	818
要介護4	145	152	144	164	174	153	156	122	127	136	121	139	1733
要介護5	9	13	0	31	31	38	38	65	67	62	56	62	472
計	241	238	243	301	300	289	296	289	295	304	293	300	3389

(歳)

	平均年齢	
男	82	85
女	88	

	最高年齢	最低年齢
男	82	82
女	96	80

勝田三思園短期入所利用者比較表

(令和8年3月)

	利用者数		利用日数 (日)				利用率 (%)		収入 ※食費・居住費・利用者負担含む		
			利用可能数		利用実数						
	R6年度	R7年度	R6年度	R7年度	R6年度	R7年度	R6年度	R7年度	R6年度	R7年度	前年度比
4月	14	14	300	300	291	241	97.0%	80.3%	4,046,611	3,318,261	-728,350
5月	16	13	310	310	298	238	96.1%	76.7%	4,183,630	3,329,553	-854,077
6月	16	16	300	300	294	243	98.0%	81.0%	4,160,359	3,343,621	-816,738
7月	16	16	310	310	299	301	96.4%	97.0%	4,189,738	4,219,031	29,293
8月	16	14	310	310	294	300	94.8%	96.7%	4,183,084	4,190,370	7,286
9月	16	18	300	300	296	289	98.6%	96.3%	4,233,947	4,029,926	-204,021
10月	14	16	310	310	283	296	91.2%	95.4%	3,999,348	4,147,869	148,521
11月	13	17	300	300	250	289	83.3%	96.3%	3,511,330	4,061,651	550,321
12月	12	14	310	310	230	295	74.1%	95.1%	3,198,100	4,137,634	939,534
1月	11	16	310	310	178	304	57.4%	98.0%	2,461,843	4,223,435	1,761,592
2月	15	15	290	280	203	293	70.0%	104.6%	2,681,504	3,785,522	1,104,018
3月	11	14	310	310	204	300	65.8%	96.7%	2,831,579	4,503,484	1,671,905
計	170	183	3,660	3,650	3,120	3,389			43,681,073	47,290,357	3,609,284
平均	14.2	15.2	305.0	304.2	260.0	282.4	85.2%	92.8%	3,640,089	3,940,863	300,774

(1) 職員健康診断結果の概況

		A異常なし	B、C要指導	D要医療	E治療継続	合計
第1回	4/3～6/16	3人	12人	4人	9人	28人
第2回	1/17～11/28	3人	7人	4人	1人	15人

※夜勤をする者は年2回の健康診断が必要である。

(2) 職員の腰痛発症状況

5月	全職員	腰に負担のかかる業務に従事する職員
腰痛あり	22人	17人
腰痛なし	19人	15人
合計	41人	32人

11月	全職員	腰に負担のかかる業務に従事する職員
腰痛あり	24人	19人
腰痛なし	22人	18人
合計	46人	37人

(3) 感染症発症状況 (ショート含む)

	職 員	入所者	合計
新型コロナウイルス	4人	3人	7人
新型コロナウイルス濃厚接触者	0人	0人	0人
インフルエンザウイルスA、B	2人	0人	2人
インフルエンザウイルス濃厚接触者	7人	0人	7人
ノロウイルス	0人	0人	0人
疥 癬	0人	0人	0人
結 核	0人	0人	0人

(4) 入居者の褥瘡発症状況

	4月～6月		7月～9月		10月～12月		1月～3月	
	発症	治癒	発症	治癒	発症	治癒	発症	治癒
人数	1人	0人	4人	3人	1人	2人	2人	2人
率	3.4%		13.8%		3.4%		6.9%	

(5) 入居者の入退院状況

	男	女	合計
青森県立中央病院	0人	0人	0人
青森市民病院	1人	0人	1人
あおもり協立病院	0人	1人	1人
青森新都市病院	0人	0人	0人
北川泌尿器科クリニック	0人	1人	1人
小 計	1人	2人	3人

(6) 死亡状況

	男	女	合計
病院で逝去された	0人	0人	0人
看取りを実施された	3人	1人	4人

	午前	午後	夜間、早朝	深夜	合 計
看取り死亡時間帯	0人	2人	0人	2人	4人

午前＝8：30～11：59 午後＝12：00～17：59 夜間＝18：00～21：59
早朝＝5：00～8：29 深夜＝22：00～4：59

(7) 青森中央学院大学看護学部 実習生受け入れ

基礎看護学実習	期間	合計
	7/7～7/10	10人

令和7年度

栄養・給食管理

栄養リスク評価				補助食品 提供人数
月	低リスク	中リスク (内経管栄養)	高リスク	
4月	21人	4人 (3人)	2人	12人
5月	22人	3人 (3人)	2人	12人
6月	23人	4人 (3人)	2人	13人
7月	18人	5人 (3人)	5人	12人
8月	19人	5人 (4人)	5人	12人
9月	19人	6人 (4人)	4人	12人
10月	19人	10人 (4人)	0人	12人
11月	21人	8人 (4人)	0人	12人
12月	21人	8人 (4人)	0人	12人
1月	19人	9人 (4人)	0人	12人
2月	17人	11人 (4人)	0人	13人
3月	17人	11人 (4人)	1人	13人

※経管栄養者は体重減少等がなくても中リスク判定となる

※補助食品は飲料(エンシュア・エンシュアH・ラコール)・ゼリー(メイバランスブリックゼリー)の提供者

食事形態状況

形 態	主 食			副 食				流動食	経管栄養
	ご飯	全粥	ミキサー粥	常食	一口大	ソフト食	ミキサー		
人 数	6	15	2	6	5	11	1	1	4

令和7年度 行事食実施状況

実施日	行事食 (献立)	実施日	行事食 (献立)
4/8	手作りおやつ(ミルクゼリーいちごソースかけ)	10/2	創立記念弁当(赤飯・天ぷら)
4/15	麺メニュー(カレーうどん)	10/10	麺メニュー(醤油ラーメン)
4/25	お花見弁当(桜ごはん)	10/23	お楽しみ献立(きのご飯)
4/30	パンメニュー(鶏肉のパン粉焼き)	10/31	パンメニュー(さつま芋のシチュー)
5/3	端午の節句(手毬寿司風おにぎり)	11/4	麺メニュー(なめこと大根の温そば)
5/9	麺メニュー(月見たぬきそば)	11/7	お楽しみ献立(さつま芋ご飯)
5/19	お楽しみ献立(あさりご飯)	11/11	手作りおやつ(かぼちゃプリン)
5/30	パンメニュー(トマト煮込みハンバーグ)	11/25	プレートランチ(ケチャップライスえびクリームかけ)
6/6	手作りおやつ(あんこ巻き)	12/2	パンメニュー(サンドイッチ)
6/10	お楽しみ献立(冷やし中華)	12/24	クリスマスメニュー(ミートローフ)
6/18	プレートランチ(カレーピラフ)	12/26	幕の内弁当(赤魚の白醤油焼き)
6/27	パンメニュー(鶏肉のクリーム煮)	12/31	年越しそば
7/4	麺メニュー(豚しゃぶと揚げ野菜のそうめん)	1/1	正月メニュー(赤飯・八幡巻き)
7/18	土用の丑の日(うな重)	1/7	七草粥(七草粥・タラ鍋風)
7/23	お楽しみ献立(ラタトゥイユご飯)	1/15	麺メニュー(かき玉生姜そうめん)
7/29	パンメニュー(ローストチキン)	1/16	餅つき会(お汁粉)
8/5	麺メニュー(冷やしとろろそば)	1/23	パンメニュー(チキンソテートマトソースかけ)
8/14	精進お膳(赤飯・精進揚げ)	2/3	節分(五目巻き寿司)
8/19	お楽しみ献立(枝豆とツナの炊き込みご飯)	2/13	手作りおやつ(チョコプリン)
8/29	パンメニュー(かぼちゃコロッケ)	2/18	麺メニュー(味噌ラーメン)
9/4	麺メニュー(焼きうどん)	2/25	お楽しみ献立(そばろ御飯)
9/9	お楽しみ献立(栗ごはん)	3/3	ひな祭り(ちらし寿司)
9/18	敬老会(ちらし寿司)	3/12	麺メニュー(カレーうどん)
9/26	秋彼岸法要会(おはぎ・煮しめ)	3/18	春彼岸法要会(ぼたもち・煮しめ)
9/29	手作りおやつ(フレンチトースト)	3/20	パンメニュー(スクランブルエッグ)

令和7年度 機能訓練実施状況

(1)機能訓練			(2)ベッド上機能訓練			(3)集団体操			(4)生活リハビリ		
月	実施日数	実施回数	月	実施日数	実施回数	月	実施日数	実施回数	月	実施日数	実施回数
4月	17	67	4月	12	40	4月	16	244	4月	18	44
5月	19	64	5月	8	16	5月	19	325	5月	22	44
6月	18	67	6月	7	22	6月	18	233	6月	19	41
7月	21	99	7月	11	34	7月	21	335	7月	20	51
8月	18	70	8月	8	19	8月	19	287	8月	31	5,257
9月	16	75	9月	9	28	9月	15	266	9月	30	5,289
10月	20	100	10月	10	28	10月	19	337	10月	31	5,444
11月	18	79	11月	15	75	11月	19	330	11月	30	4,938
12月	20	71	12月	13	34	12月	20	361	12月	31	5,106
1月	20	86	1月	13	34	1月	20	346	1月	31	5,050
2月	18	67	2月	10	26	2月	19	282	2月	28	4,226
3月	19	92	3月	11	29	3月	20	375	3月	31	5,296
計	224	937	計	127	385	計	225	3,721	計	322	40,786

- (1) 機能訓練は機能訓練室やホール、居室などにおいて、体操や座位バランス訓練、マッサージや関節可動域訓練、上田法療法、訓練用平行棒や手すりを使用しての立ち上がり、立位保持、歩行訓練、訓練用階段を使用しての階段昇降訓練などを行っています。また、ホットパック、フットポンプを使用した物理療法、レクリエーションを通したレク療法も行っています。
- (2) ベッド上機能訓練は、ベッドにてマッサージや関節可動域訓練、上田法治療、寝返りや起き上がりといった基本動作訓練を行っています。
- (3) 集団体操は各ユニットで実施しています。時間は15分程度、全身の関節運動や筋力増強運動、ストレッチ、連続した足踏みによる有酸素運動、座位バランス運動を組み合わせで行っています。
- (4) 生活リハビリは日常生活全般をリハビリと捉え、自立を目的としています。移動や移乗・食事・排泄・入浴の際の日常生活動作訓練、おしぼりやエプロンたたみといった軽作業療法、食事前の口腔体操、ベッド臥床時の除圧・体位変換・ポジショニングや車椅子座位でのシーティングなど、日常生活の一部としてリハビリを取り入れています。
※8月より、生活リハビリの実施と記録方法の見直しを行っています。

令和7年度 園外研修・外部発信

日 付	内 容
令和7年4月25日	令和7年度公益社団法人青森県老人福祉協会 第1回理事会
令和7年5月13日	令和7年度公益社団法人青森県老人福祉協会 第1回総会、第2回理事会
令和7年5月26日	キャリアサポートⅡ 卒業生講話（青森明の星短期大学）
令和7年6月1日	遠隔医療・オンライン診療セミナー
令和7年5月30日	令和7年度東青地区老人福祉協会第1回通常総会、懇親会【事務局】
2025/6/2、3	令和7年度あおもりノーリフティングケア連絡会 ノーリフティングケアフォローアップ研修
令和7年6月19日	第2回青森県高校生福祉・介護交流授業
令和7年7月1日	令和7年度青森県喀痰吸引等研修（第一号、第二号研修）基本研修（講義）
2025/7/1～10	令和7年度青森県喀痰吸引等研修（第一号、第二号研修）基本研修（講義）
令和7年7月5日	「私と地域共生」未来をつくるKaigoカフェin十和田
2024/7/19、20	令和7年度青森県喀痰吸引等研修（第一号、第二号研修）基本研修（演習）
2025/8/9、10	令和7年度青森県喀痰吸引等研修（第一号、第二号研修）基本研修（演習）
2025/6/28～8/10	令和7年度介護福祉士実習指導者講習会
令和7年8月12日	東青地区老人福祉協会 令和7年度第1回生活相談員・介護支援専門員交流会議【事務局】
令和7年8月19日	東青地区老人福祉協会 令和7年度職員研修交流会【事務局含む】
2025/8/23、24	令和7年度社会福祉士実習指導者講習会
令和7年8月24日	第6回 死生観を語り合うひととき（小金井市）
2025/8/25、26	令和7年度あおもりノーリフティングケア研修～リーダー編～
令和7年8月28日	令和7年度青森県喀痰吸引等研修 半固形化栄養剤使用による経管栄養追加演習
令和7年8月29日	令和7年度青森県喀痰吸引等研修 半固形化栄養剤使用による経管栄養追加演習
令和7年9月5日	介護リフト 使いこなし術
2025/9/18、19	令和7年度東北ブロック老人福祉施設大会・研究会（山形大会）
令和7年9月20日	令和7年度青森県感染対策特別研修会 集合研修
令和7年9月22日	令和7年度青森DWAT員研修【実践編】
令和7年9月24日	令和7年度東青地区老人福祉協会 第1回施設長・事業所長会議【事務局】
令和7年10月4日	令和7年度在宅医療・介護推進連携事業 専門職向け研修 「今から話す、人生会議～迷いを力に変えるACPの実践～」 （五所川原）
令和7年10月5日	2025年度 地域緩和ケア連携調整員研修 フォローアップ研修
令和7年10月8日	令和7年度栄養・食育マネジメントセミナーⅡ（児童福祉施設以外）

令和7年10月11日	介護職員の口腔ケアに対する知識・技術の習得について
令和7年10月14日	令和7年度在宅医療・介護推進連携事業研修会 「本人の希望をどう叶えるか～実現可能な看取りを考える～」
2025/7/15～10/17	令和7年度介護施設における安全対策担当者養成研修
令和7年10月22日	令和7年度青森市民生委員児童委員協議会 高齢者福祉部会研修会 「人生会議（ACP）について～どせばいい？カードを使って～」
2025/10/21～24	ユニットリーダー研修 実地研修
2025/9/29、10/27	令和7年度あおもりノーリフティングケア研修～地区別研修会～
令和7年10月28日	青森県看護協会感染症対策委員会 令和8年度事業計画・ヒアリング
令和7年11月1日	令和7年度「はじめませんか人生会議」（大間町）
令和7年11月5日	青森県看護協会感染症対策委員会（八戸市）
令和7年11月7日	令和7年度第3回「高齢者の尊厳ある暮らしを考える会」 「身寄りのない方への支援 ～事例を通した身元保証や死後事務サービスへの理解～」
令和7年11月7日	公益社団法人青森県老人福祉協会 令和7年度第1回研修委員会
令和7年11月7日	令和7年度看取りサポート事業 報告会 第1回コンパッション青森 発起会
令和7年11月10日	令和7年度青森県新介護職員応援イベント
令和7年11月10日	令和7年度青森県新介護職員応援イベント（司会）
令和7年11月11日	令和7年度東青地区老人福祉協会 職員研修会【事務局含む】
令和7年11月22日	第37回 日本生命倫理学会年次大会（盛岡）
令和7年11月13日	令和7年度公益社団法人青森県老人福祉協会 第3回理事会
令和7年11月22日	令和7年度一般社団法人青森県介護福祉士会「公開講座」出演
2025/7/17～11/25	令和7年度青森県認知症介護実践研修（実践者研修）
2025/9/3～11/29	令和7年度青森県認知症介護実践研修（実践リーダー研修）
令和7年11月29日	令和7年度青森県福祉・介護人材確保対策事業 弘前医療福祉大学短期大学部企画 見て×触れて×気づく介護フェスタ MC×若手介護福祉士×介護福祉学生 トークセッション 出演
令和7年12月1日	令和7年度第2回青森県立中央病院がん診療地域連携推進委員会
2025/12/4、5	第4回全国老人福祉施設大会・研究会議～JSフェスティバルin山口
令和7年12月5日	令和7年度第2回野辺地町家族介護教室 「今から考える！もしものの時の人生会議 ～どせばいい？カードで模擬体験～」（野辺地）
令和7年12月8日	アドバンス・ケア・プランニングの理解 「どせばいい？カード」2人称カードを使用してみよう～（東北町）
令和7年12月8日	令和7年度あおもりノーリフティングケア推進事業 あおもりノーリフティングケアフォーラム

令和7年12月19日	令和7年度青森県地域包括支援センター職員研修 『どせばいい？カード』でACPの疑似体験をしてみませんか？
2025/12/20、21	青森県看護協会 令和7年度地域の看護力強化支援事業 よりよく生きるためのACP～地域で育てて、繋いでいきましょう～
令和8年1月9日	日本ホスピス在宅研究会のe－ラーニング収録（大阪）
令和8年1月22日	介護職員の口腔ケアに対する知識・技術の習得について
令和8年1月26日	令和7年度板柳町権利擁護研修会及びケアマネ勉強会 ～「どせばいい？カード」で人生会議の疑似体験をしてみよう～
令和8年1月31日	令和7年度本人の意向を尊重した意思決定のための研修会 相談員研修会
令和8年2月13日	令和7年度公益社団法人青森県老人福祉協会 第4回理事会
2026/2/19、20	甲種防火管理新規講習
令和8年2月26日	令和7年度東青地区老人福祉協会 第2回通常総会【事務局】
令和8年2月27日	令和7年度看取りサポート事業 研修会 第2回コンパッション青森
令和8年3月1日	質の高い施設看取りのための研修会～最後まで寄り添う力を育む～
令和8年3月5日	青森県看護協会感染症対策推進委員会による 障がい者施設等感染対策研修会
令和8年3月9日	令和7年度第2回サポーターケアに関するカンファレンス
2026/3/10～13	ユニットリーダー研修 実地研修
令和8年3月11日	一般社団法人八戸医師会 「どせばいい？カード」でACP（人生会議）の疑似体験 ～地域でつないで、生ききるためには～
令和8年3月12日	令和7年度第6回感染対策推進委員会
令和8年3月14日	一般社団法人日本介護支援専門員協会 東北ブロック研修会in青森
令和8年3月16日	あおもりノーリフティングケア推進事業 ノーリフティングケア巡回訪問
令和8年3月18日	2026年度 ユニットリーダー研修実地研修施設 応募説明会

令和 7 年度
幼保連携型認定こども園 中央文化保育園 概要

- (1) 設 置 者 社会福祉法人 中央福祉会
 (2) 施設の種別 幼保連携型認定こども園
 (3) 施設の名称 中央文化保育園
 (4) 所 在 地 青森市幸畑一丁目 27-1
 (5) TEL・FAX 017-738-5161
 (6) ホームページ <https://www.chuobunka.site>
 (7) 開 設 平成 27 年 4 月 1 日
 (8) 園 長 蝦 名 久美子
 (9) 主幹保育教諭 本 山 美保子
 (10) 利 用 定 員 80 人

利用定員 (年齢別)		0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
	1 号 定員	—	—	—	3 人	3 人	4 人	10 人
	2 号 定員	—	—	—	12 人	13 人	14 人	39 人
	3 号 定員	9 人	10 人	12 人	—	—	—	31 人

(11) 職 員 体 制

職種	員数	職務の内容
園 長	1 人	施設の管理に関すること及び職員の監督を行う。
主幹保育教諭	1 人	園務の整理、職員の統括及び子育て支援を行う。
指導保育教諭	2 人	園児の教育及び保育と、職員への指導及び助言を行う。
保 育 教 諭	7 人以上	園児の教育及び保育の計画立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う。
栄 養 士	1 人	園児の栄養管理と、献立作成を行う。
調 理 員	1 人	献立に基づき、給食及びおやつを調理する。
用 務 員	1 人	送迎バス運転と園舎及び園庭の整備及び管理を行う。

(12) 教育・保育を提供する曜日・時間・休園等

開園している時間： 7時00分～19時00分

【1号認定子ども（教育標準時間認定）】

曜 日	月曜日～金曜日
時 間	9時00分～13時00分
休 園 日	土曜・日曜・祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）
	<夏休み> 7月中旬から8月中旬まで（4週間）
	<冬休み> 12月下旬から1月中旬まで（3週間）
	<春休み> 3月下旬から4月上旬まで（2週間）
	<その他> 土日行事の振替休日

【2号認定子ども・3号認定子ども（保育認定）】

曜 日	月曜日～土曜日
時 間	【保育標準時間認定を受けた方】 7時00分～18時00分（11時間）
	【保育短時間認定を受けた方】 8時00分～16時00分（8時間）
休 園 日	日曜・祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）

(13) 特別保育事業

・延長保育促進事業

【2号認定子ども・3号認定子ども】

保育標準時間認定 18:00～19:00

保育短時間認定 16:00～19:00

・一時預かり事業（幼稚園型）

【1号認定子ども】

教育標準時間認定 13:00～19:00

夏休み・冬休み・春休み 8:00～16:00

・保育所地域活動事業

【世代間交流等事業】

年6回実施

令和7年度 入園児童数

区 分		入 園 児 童 数						
		0 歳児	1 歳児	2(満3) 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
定員	1号			0	3	3	4	10
	2・3号	9	10	12	12	13	14	70
4月	1号			0	0	0	0	0
	2・3号	3	9	12	10	12	19	65
5月	1号			0	0	0	0	0
	2・3号	5	19	12	10	12	19	67
6月	1号			0	0	0	0	0
	2・3号	8	10	12	10	12	19	71
7月	1号			0	0	1	0	1
	2・3号	8	10	12	10	11	19	72
8月	1号			0	0	1	0	1
	2・3号	9	10	12	10	11	19	71
9月	1号			1	0	1	0	1
	2・3号	9	10	12	10	11	19	71
10月	1号			0	0	1	0	1
	2・3号	10	10	12	10	11	19	72
11月	1号			0	0	1	0	1
	2・3号	10	10	12	10	11	19	72
12月	1号			0	0	1	0	1
	2・3号	10	10	12	10	10	19	72
1月	1号			0	0	1	0	1
	2・3号	10	10	12	10	11	19	72
2月	1号			0	0	1	0	1
	2・3号	10	10	12	11	11	19	72
3月	1号			0	0	1	0	1
	2・3号	10	10	12	10	11	19	72

令和7年度 特別保育事業実施報告

《延長保育促進事業》

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用児童数	標準時間	30分	15	26	10	14	4	8	8	11	7	12	13	3	131
		1時間	9	27	17	20	17	20	25	16	4	7	3	4	169
	短時間	1時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2時間	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

《一時預かり事業・幼稚園型》

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用児童数	基本分	0	0	0	0	0	0	2	4	2	0	1	0	9
	休日分	0	0	0	2	3	0	0	0	4	2	0	1	12
	長時間	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2

《保育所等地域活動》

	第一回	第二回	第三回	第四回
世代間交流事業	R7. 5. 15 (木) 老人ホーム慰問 (プレゼント贈呈)	R7. 6. 23 (月) 七夕まつり交流 (七夕飾り贈呈)	R7. 11. 12 (水) おゆうぎ会 (会場観覧)	R7. 11. 27 (木) クリスマス交流 (クリスマス飾り贈呈)

その他の交流 運動会 (R 7. 6. 1 4) 三思園夏まつり (R 7. 8. 2 7)

サービス内容に関する苦情相談

- ・ オープンな施設づくり
- ・ 苦情は宝、言ってくれてありがとう
- ・ 契約利用者と事業者は対等

I

社会福祉法人（抜粋）

（社会福祉法人事業の経営者による苦情の解決）

第82条 社会福祉事業の経営者は、常に、その提供するサービスについて、利用者からの苦情の適切な解決に努めなければならない。

（運営適正化委員会）

第83条 都道府県の区域内において、福祉サービス利用援助事業の適正な運営を確保するとともに、福祉サービスに関する利用者等からの苦情を適切に解決するため、都道府県社会福祉協議会に、人格が高潔であって、社会福祉に関する意見を有し、かつ、社会福祉、法律又は医療に関し学識経験を有する者で構成される運営適正化委員を置くものとする。

当保育園へのお客様相談

担当者	主幹保育教諭	本山 美保子
受付	月曜日～金曜日	8:00～17:00
連絡先	TEL・FAX	017-738-5161

① 相談担当者	主幹保育教諭	本山 美保子
② 相談責任者	園 長	蝦名 久美子
③ 第三者委員		須藤 兼四郎
		高橋 晴美

その他の相談窓口

青森市役所子育て支援課	TEL	017-734-5330
福祉サービス相談センター	TEL	017-731-3039
中央児童相談所	TEL	017-781-9744

苦情委員会報告について

令和7年度の苦情・相談は3件。令和8年度も多くの保護者の意見に耳を傾け、更なる福祉の向上に努めます。

令和 7 年度 ご意見等苦情受付

No.	受 付 年月日	意見等 申出者	意見等苦情内容	対 応	
				検討日	内 容
1	4/21	3 歳児 保護者	お迎えに来た時の子どもの髪型が朝と違うので、まったく同じように結んで欲しい。できないのであれば、結ばなくてもよい。	4/21	配慮が必要な保護者ということもあり、謝罪し可能な限り同じように結ぶことを話した。
2	5/15	5 歳児 保護者	保護者の退勤時間が遅いため、園児のお迎えを姉（小学 5 年生）がしてもよいか。	5/15	帰宅時や家で保護者を待っている間に何かあっては大変なので、お迎えは保護者に来てもらうよう話した。
3	9/18	5 歳児 保護者	おゆうぎ会の保護者席を、自分の子どもによる抽選で決める内容の手紙を配布したところ、「好きな席に自由に座りたい」今年で終わり（年長組）なので、よい場所で子どもを撮影したい」	9/18	毎年会場（リンクモア平安閣）入口に列ができてしまい、会場側から「他のお客様のご迷惑になる。他の園はくじ引きで保護者の席を決めているところが多い」と助言をいただいたことや、学年毎の場所・範囲を園側で決定し、年長クラスには席の配慮があるうえで各クラス毎に抽選を行うことを改めて説明し、納得をしていただいた。

令和 7 年度避難訓練実施報告

実施	災害内容	参加園児数	欠席数	訓練の種別
4月16日(水)	給食室より 出火	61	4	1. 消火訓練(模擬) 2. 通報訓練(模擬) 3. 避難訓練
5月14日(水)	園舎北側民家より 出火	64	3	1. 消火訓練(模擬) 2. 通報訓練(模擬) 3. 避難訓練 4. 総合訓練
6月11日(水)	地震(震度2)	64	7	1. 消火訓練(模擬) 2. 通報訓練(模擬) 3. 避難訓練
6月25日(水)	不審者侵入	65	6	不審者避難訓練
7月16日(水)	園舎西側民家より 出火	66	5	1. 消火訓練(模擬) 2. 通報訓練(模擬) 3. 避難訓練
8月25日(水)	地震(震度3)	64	7	1. 消火訓練(模擬) 2. 通報訓練(模擬) 3. 避難訓練
9月18日(水)	園舎東側民家より 出火	66	6	1. 消火訓練(模擬) 2. 通報訓練(模擬) 3. 避難訓練 4. 総合訓練
9月24日(水)	地震(震度5)	65	7	非常災害訓練
10月8日(水)	不審者侵入	69	4	不審者避難訓練
10月15日(水)	給食室より 出火不審者侵入	71	2	1. 消火訓練(模擬) 2. 通報訓練(模擬) 3. 避難訓練
11月19日(水)	地震(震度3)	61	13	1. 消火訓練(模擬) 2. 通報訓練(模擬) 3. 避難訓練
12月17日(水)	園舎北側民家より 出火	64	9	1. 消火訓練(模擬) 2. 通報訓練(模擬) 3. 避難訓練
1月21日(水)	園舎西側民家より 出火	71	2	1. 消火訓練(模擬) 2. 通報訓練(模擬) 3. 避難訓練
2月18日(水)	地震(震度2)	69	4	1. 消火訓練(模擬) 2. 通報訓練(模擬) 3. 避難訓練
3月11日(水)	給食室より出火	67	6	1. 消火訓練(模擬) 2. 通報訓練(模擬) 3. 避難訓練

“ 個人評価 ” の視点から

（１）個人・クラス運営の評価

- 一人ひとりにあったことばかけや対応を意識し、見通しをもって関わることができた。
- 注意するだけでなく、「どうしたらよかったのか」を一緒に考え、その子にあった寄り添い方をすることができた。
- 注意をする際は責めたり否定的な言葉を使わないように気をつけて接することができた。
- 子供の意見を大切にし、自発的に思いを伝えられるようなかかわり方ができた。
- 人格の尊重や性別への配慮を意識してクラス運営することができた。
- 花育活動を通して、命のつながりを教えることができた。次年度も続けたい。

（２）園全体の評価

- 園外での交流（浦町保育園、三思園、横内小学校など）が充実し、回数も重ねることができた。相手をもてなす・思いやる気持ちを育てることができたと思うので、活動を継続していきたい。
- LWの使用で、園内の職員との情報共有をより深めることができた。また、系列園の職員ともやり取りできるので、とても便利で効率的だと感じる。
- ZOOM研修が増えてきているが、それに伴う機材の充実化を望みたい。

（３）食育・食事の提供について

- 調理の効率と栄養価を考慮した献立を作成できるようになってきたと思う。
- 子どもの状態を考慮することを第一として、離乳食や代替食のレパートリーを増やすことができてきた。
- 食育での子どもとの関わり方では、低年齢児にもわかるような内容や言葉かけなどを意識し、掛け合いを増やすことで覚えているか確認できるようになった。
- 絵本内容と食育活動を結びつける指導をしているが、保育教諭とのコミュニケーションをより密にしていき、子どもたちの様子などの情報共有をしていきたい。

令和 7 年度研修会

	研 修 会 名	対 象	開催日	場 所	参加者	実施機関
1	幼保小推進協議会	園長	4/30	リンクステーションホール青森	蝦名	市教育委員会
2	青森県保育研究大会	施設従事者	6/4	ホテル青森	工藤	県保育連合会
3	T e a m s 研修会	職員	7/23	青森中央短期大学	蝦名・本山 佐藤・山口	青森中央短期大学 企画部
4	幹部研修会	幹部職員	7/24	青森中央短期大学	蝦名・本山 佐藤・山口	チーム 1
5	主任・主幹保育研修	主任・主幹	8/19	ホテル青森	本山	県保育連合会
6	教育・保育施設職員研修会	職員	8/20	青森中央短期大学 体育館	職員	チーム 3
7	幼保小連携に係る研修講座	窓口職員	11/17	青森県総合社会 教育センター	佐藤	県教育委員会
8	キャリアアップ研修	職員	11/27. 28	ZOOM	進藤	県保育連合会
9	食育研修会	職員	12/10	青森県総合社会 教育センター	工藤七瀬	市保育連合会
10	キャリアアップ研修	職員	12/19. 22	ZOOM	蝦名	県保育連合会
11	幹部研修会	幹部職員	12/22	青森中央短期大学	本山 佐藤 山口	チーム 2
12	キャリアアップ研修	職員	12/23 1/20	ZOOM	玉田	人材育成会
13	キャリアアップ研修	職員	1/15. 16	ZOOM	本山 奈良	県保育連合会
14	キャリアアップ研修	職員	1/24 2/14	ZOOM	蝦名	人材育成会
15	キャリアアップ研修	職員	1/28 2/12	ZOOM	蝦名	人材育成会
16	キャリアアップ研修	職員	1/29. 30	ZOOM	澤口	県保育連合会
17	キャリアアップ研修	職員	2/5. 6	ZOOM	本山	県保育連合会
18	施設長研修会	施設長	2/9	アラスカ	蝦名	市保育連合会
19	キャリアアップ研修	職員	2/13 3/11	ZOOM	本山	人材育成会

令和 7 年度
幼保連携型認定こども園 浦町保育園 概要

- (1) 設 置 者 社会福祉法人 中央福社会
 (2) 施 設 の 種 別 幼保連携型認定こども園
 (3) 施 設 の 名 称 浦町保育園
 (4) 所 在 地 青森市中央三丁目 2 1 - 4
 (5) TEL・FAX 0 1 7 - 7 3 4 - 7 7 4 9
 (6) ホームページ <https://uramachi.site>
 (7) 開 設 平成 2 7 年 4 月 1 日
 (8) 園 長 町 田 美智子
 (9) 主幹保育教諭 羽 賀 梢
 (10) 利 用 定 員 1 6 6 名

		0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
利用定員 (年齢別)	1 号 定員	—	—	—	2 人	2 人	2 人	6 人
	2 号 定員	—	—	—	3 3 人	3 3 人	3 4 人	1 0 0 人
	3 号 定員	2 0 人	2 0 人	2 0 人	—	—	—	6 0 人

(11) 職員体制

職種	員数	職務の内容
園 長	1 人	施設の管理に関すること及び職員の監督を行う。
主幹保育教諭	1 人	園務の整理、職員の統括および子育て支援を行う。
指導保育教諭	2 人	園児の教育及び保育と、職員への指導及び助言を行う。
保 育 教 諭	2 2 人	園児の教育及び保育の計画立案、実施、記録および家庭連絡などの業務を行う。
看 護 師	1 人	園児の健康管理を行う。
栄 養 士	2 人	園児の栄養管理と、献立作成を行う。
調 理 員	2 人	献立に基づき、給食及びおやつを調理する。
用 務 員	1 人	園舎及び堰堤の整備及び管理を行う。

(12) 教育・保育を提供する曜日・時間・休園等

開園している時間： 7時00分～20時00分

休日保育利用時間： 8時30分～17時00分

【1号認定子ども（教育標準時間認定）】

曜 日	月曜日～金曜日
時 間	9時00分～13時00分
休 園 日	土曜・日曜・祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）
	〈夏休み〉 7月中旬から8月下旬まで（4週間）
	〈冬休み〉 12月下旬から1月中旬まで（4週間）
	〈春休み〉 3月下旬から4月上旬まで（2週間）
	〈その他〉 土日行事の振替休日

【2号認定子ども・3号認定こども（保育認定）】

曜 日	月曜日～土曜日
時 間	【保育標準時間認定を受けた方】
	7時00分～18時00分（11時間）
	【保育短時間認定を受けた方】
	8時00分～16時00分（8時間）
休 園 日	日曜・祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）

(13) 特別保育事業

障がい児保育事業	中程度の障がいのある児童 ・特別児童扶養手当の支給対象となる児童 ・2人につき1人の保育教諭が必要
ふれあい保育事業	軽度の障がいのある児童 3人につき1人の保育教諭が必要
障がい児保育円滑事業	「障がい児保育事業」及び「ふれあい保育事業」に該当する障がい児4人以上受入、環境整備を図る
延長保育促進事業（短時間）	2号認定・3号認定 16時～18時
延長保育促進事業（標準時間）	2号認定・3号認定 18時～20時
一時預かり事業（一般型）	月曜日～金曜日 8時30分～17時
一時預かり事業（幼稚園型）	1号認定
	教育標準時間認定 13時～18時
	土曜日・夏休み・冬休み・春休み 8時～16時
保育所地域活動事業	世代間交流事業

ディリープログラム（日課）

0・1・2歳児	時 間		3・4・5歳児
登園 視診	7 : 0 0	7 : 0 0	登園 視診（2号認定子ども）
自由遊び			自由遊び
おかたづけ	9 : 0 0	9 : 0 0	登園 視診（1号認定子ども）
排泄・手洗い		9 : 3 0	おかたづけ
おやつ	9 : 1 5		排泄・手洗い
出欠確認			出欠確認
朝の集会	1 0 : 0 0	1 0 : 0 0	朝の集会
（あいさつ・朝の歌・体操・歌・生活指導など）			（あいさつ・朝の歌・体操・歌・生活指導など）
一斉保育			一斉保育
カリキュラムに基づいて組別保育	1 0 : 1 5	1 0 : 1 5	カリキュラムに基づいて組別保育
（保育室・園庭・ホール・その他）			（保育室・園庭・ホール・その他）
排泄・手洗い			
昼食準備			
食事	1 1 : 0 0		排泄・手洗い
後片付け・うがい			昼食準備
おかたづけ		1 1 : 3 0	食事
排泄・手洗い			後片付け・はみがき
午睡準備			
午睡	1 2 : 3 0	1 2 : 3 0	自由遊び
			おかたづけ
			排泄・手洗い
			午睡準備・降園準備
		1 3 : 0 0	帰りの集会（1号認定子ども降園）
			午睡（2号認定子ども）
目覚め 視診	1 5 : 0 0	1 5 : 0 0	目覚め 視診
おやつ	1 5 : 1 0	1 5 : 1 0	おやつ
後片付け・うがい			後片付け・うがい
降園準備			降園準備
帰りの集会	1 6 : 0 0	1 6 : 0 0	帰りの集会
自由遊び			自由遊び
順次降園			順次降園
延長保育	1 8 : 0 0	1 8 : 0 0	延長保育
保育時間終了	2 0 : 0 0	2 0 : 0 0	保育時間終了

令和7年度 入所児童数

区 分		入 所 児 童 数						
		0歳児	1歳児	2歳児	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児
4月	154	5	26	24	0	33 4(1号)	26	34 2(1号)
5月	154	6	25	24	0	33 4(1号)	26	34 2(1号)
6月	154	7	24	24	0	33 4(1号)	26	34 2(1号)
7月	157	10	24	24	0	33 4(1号)	26	34 2(1号)
8月	158	12	24	23	0	33 4(1号)	26	34 2(1号)
9月	164	18	24	23	0	33 4(1号)	26	34 2(1号)
10月	166	20	24	23	0	33 4(1号)	26	34 2(1号)
11月	166	20	24	23	0	33 4(1号)	26	34 2(1号)
12月	167	20	24	23	0	33 4(1号)	27	33 2(1号)
1月	166	20	24	23	0	33 4(1号)	27	33 2(1号)
2月	166	20	24	23	0	33 4(1号)	27	33 2(1号)
3月	166	20	24	23	0	33 4(1号)	27	33 2(1号)

令和 7 年度特別保育事業実績状況

令和 7 年度 延長保育促進事業実績状況（1 ヶ月の利用日数）

保育標準時間	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
30 分延長	90	88	78	72	64	81	94	66	103	95	69	84	984
1 時間延長	132	131	102	147	120	161	187	157	197	209	160	188	1,891
2 時間延長	26	32	52	45	32	32	33	29	43	44	38	48	454
保育短時間	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
1 時間延長	8	6	2	0	2	2	3	3	2	3	2	0	33
2 時間延長	1	2	5	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1

令和 7 年度 一時預かり保育事業実績状況（幼稚園型）

基本分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
延べ利用児童数	0	0	0	0	1	0	1	0	2	2	1	2	8
長期休業日	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
8 時間未満延べ利用児童	2	0	0	3	2	0	0	0	2	7	0	3	19
8 時間以上延べ利用児童	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

令和 7 年度 休日保育実績状況

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
休日保育利用	8	8	6	4	9	1	1	3	1	4	1	5	51

令和 7 年度 保育所地域活動事業

世代間交流事業
5 月 8 日（木） 6 月 24 日（火） 10 月 2 日（木） 12 月 4 日（水）

苦情相談体制

- 1 利用者又はその家族からの相談又は苦情に対応する常設の窓口・電話番号・担当
(1) 当園の窓口

担 当 者	主幹保育教諭	羽賀 梢
相談責任者	園 長	町田 美智子
連 絡 先	TEL・FAX	017-734-7749

- (2) その他窓口

青森市役所	TEL: 017-734-5330
中央児童相談所	TEL: 017-781-9744

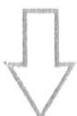
円滑かつ迅速に苦情を解決するための処理体制・手順

家族等からの苦情の申し出



苦情処理窓口における対応

(担当者 羽賀 梢)



相談責任者への報告・対策

問題点、事実関係の確認

(相談責任者 町田 美智子)



改善への取り組み・苦情者への説明

対応策の検討

事故・怪我は医療機関と連携

損害賠償の検討



相談責任者への報告

改善策の提示、解決の確認

再発防止に向けての取り組み

令和7年度 ご意見書等苦情受付（浦町保育園）

N o .	受付 年月日	意見等 申入れ者	意見等苦情内容	対 応 内 容
1	5月	2歳児女児 保護者	・お迎えの時、一人で玄関に来て、先生が他の子のところにいたので挨拶をしないで帰ったが、今後もこのような場合は挨拶なしで帰ってもよいのか。	・保護者には謝罪をするとともに、お迎えの子が同時に何人もいたり、他の子の対応をしていると、すぐに挨拶ができない場合がありますが、気兼ねなく声をかけていただきたいと伝えた。
2	11月	2歳児女児 保護者	・紙パンツが前後逆だったり、衣類の前後違いでの着用、靴下のかかところが足の甲にあるなど、頻繁にある。何も見てくれているのではないかと不安と不満に思っている。	・謝罪をし、自分でできた！！という達成感を味わわせながらも、衣服などの最終確認をするよう、今一度職員間で話をした。

令和 7 年度 避難訓練実施報告

実施日時	想定火点	参加園児数	欠席数	訓練の種別
R7年4月24日(木) 10:50~11:10	給食室	142名	12名	避難訓練
R7年5月22日(木) 10:45~11:00	園舎北側民家	138名	16名	避難訓練
R7年6月18日(水) 15:00~15:20	地震(震度2)	141名	13名	避難訓練
R7年6月25日(水) 10:00~10:20	不審者対応訓練	142名	12名	避難訓練
R7年7月15日(火) 10:10~10:30	園舎西側民家	146名	11名	避難訓練
R7年8月26日(火) 10:00~10:30	地震(震度3)	152名	6名	避難訓練
R7年9月16日(火) 10:00~10:30	津波対応訓練	147名	17名	避難訓練
R7年9月24日(水) 10:00~10:35	総合訓練 園舎西側民家	141名	23名	総合訓練 消火訓練(実技) 通報訓練(実技)
R7年10月9日(木) 10:00~10:35	給食室	154名	12名	避難訓練
R7年11月11日(水) 9:45~10:15	地震	147名	19名	避難訓練
R7年11月19日(水) 10:00~10:20	津波対応訓練	156名	10名	避難訓練
R7年12月15日(月) 10:00~10:20	園舎北側民家	148名	19名	避難訓練
R8年1月15日(木) 10:30~10:50	不審者対応訓練	145名	21名	避難訓練
R8年1月29日(木) 10:10~10:30	園舎東側民家	153名	13名	避難訓練
R8年2月19日(木) 10:00~10:30	地震(震度2)	133名	33名	避難訓練
R8年3月19日(木) 10:00~10:30	総合訓練 給食室	158名	8名	総合訓練 消火訓練(模擬) 通報訓練(模擬)

〈令和 7 年度研修会〉

	研 修 会 名	対 象	開催日	場 所	参加者	実施機関
1	学校・家庭・地域が一体となった教育力向上研修	園長	4/28	アピオあおもり	町田	青森市教育委員会
2	幼保小連携推進協議会	園長	4/30	リンクステーション青森	町田	青森市教育委員会
3	教育・保育施設職員研修会	保育者	5/21.6/4	しあわせプラザ	笹森	青森市こども未来部
4	青森県保育研究大会	保育者	6/4	ホテル青森	羽賀・小倉	青森県保育連合会
5	施設経営セミナー	園長	7/16	ZOOM	町田	青森県保育連合会
6	主任・主幹保育者研修会	主任・主幹	8/19	ホテル青森	羽賀	青森県保育連合会
7	あおもりこども未来フォーラム	保育者	8/25	アウガ	町田	青森県保育連合会
8	ミドルリーダー研修会	保育者	9/2	ホテル青森	中谷・野呂	青森県保育連合会
9	キャリアアップ研修	保育者	10/9.10	ZOOM	山口	青森県保育連合会
10	保育・未来フォーラム	園長	10/24	ホテル青森	町田	青森県保育連合会
11	新任保育士・保育教諭フォローアップ研修	新任職員	10/31	青森県立保健大学	成田	青森県立保健大学
12	めざせ！スーパー保育者！ わくわく研修	保育者	11/4	アピオあおもり	鈴木・神	県社会福祉協議会
13	キャリアアップ研修	保育者	11/6.7	ZOOM	加藤	青森県保育連合会
14	幼保小研修会	保育者	11/17	青森県総合社会教育センター	山口	青森市教育委員会
15	キャリアアップ研修	保育者	12/15.16	ZOOM	神田・中嶋	青森県保育連合会
16	キャリアアップ研修	保育者	12/19.22	ZOOM	中谷・八戸・外崎	青森県保育連合会
17	キャリアアップ研修	保育者	1/15.16	ZOOM	外崎・今	青森県保育連合会
18	幼保小研修会	保育者	1/21	ZOOM	町田	青森県教育委員会
19	キャリアアップ研修	保育者	1/29.30	ZOOM	中嶋・成田・外崎	青森県保育連合会
20	キャリアアップ研修	保育者	2/5.6	ZOOM	中嶋・笹森	青森県保育連合会
21	キャリアアップ研修	保育者	2/9.10	ZOOM	笹森	青森県保育連合会
22	キャリアアップ研修	保育者	2/17.18	ZOOM	笹森	青森県保育連合会

～自己点検・自己評価による気づき～

（保育教諭）

◎個人の評価◎

○評価点

- ・子どもについて、気付きや保護者からのお知らせがあった時は、その都度情報交換をして共通理解した。
- ・顔の表情やリアクションを大きくすることで、子ども達の興味や関心をひきつけ、主体的に遊ぶ姿や意欲の高まりが見られた。
- ・複数担任だったので、細かい事でも話し合い、報連相を徹底した事で大きなケガや苦情がほとんどなく過ごすことができた。
- ・各クラスにとってどんなサポートが最適か考え行動できた。

○改善点

- ・運動会やおゆうぎ会の練習では、自分からも発信していく。
- ・保護者対応では直接伝えることができない時は、文面でも気持ちや意図が伝わるような書き方を学んでいきたい。
- ・日常の保育や活動を振り返り、気軽に意見を発言できる雰囲気づくりを意識し、隣の部屋などと協力し保育の質を向上させていきたい。
- ・子どもが主体的に遊びを楽しめるような環境設定について、更に工夫が必要である。

◎クラス運営の評価◎

○評価点

- ・未満児クラスでの情報共有の仕組みを知り、共通理解を深めることができる。
- ・子どもたちが楽しめる保育内容を考え、インターネットや保育雑誌などから情報を集め活動に取り入れることができた。子どもたちの‘やりたい’気持ちを大切にできた。
- ・行事に向かう子どもたちの気持ちを高めながら、やる気を引き出す声掛けをし、本番まで意識を高めていった。
- ・ドキュメンテーションを作成したことで、子ども達の思いを可視化して振り返ることで、自分の思いを普段の活動でも積極的に発言する子が増えた。

○改善点

- ・子ども 1 人ひとりに十分な関りができない場面もあった。時間の使い方を工夫していく必要がある。

◎園全体の評価◎

- ・行事では他のクラスとも協力し合いながら取り組む事ができた。
- ・ホップ、ステップ、ジャンプで話し合う際、それぞれのクラスの事や行事の事等について、意見交換をする事で、様々な物の見方や考え方を取り入れる事ができた。
- ・自分で考え意見を言ったり、率先して動く事ができた。

○改善点

- ・事前に確認せずに、従来通りに新年度の準備を進めてしまった。

（栄養士・調理員）

○評価点

- ・盛り付けや飾り付けなど、園児が手掛けるメニューを多く取り入れた。食事をより身近に感じ楽しんで食べられるように心がけた。
- ・食材の組み合わせを工夫して、たんぱく質と食物繊維を目標値まで上げる事ができた。
- ・午後のおやつにも、園児が盛り付け飾りつけられるメニューを取り入れた。

○改善点

- ・フードロス等の難しい内容の食育は、クイズ等の園児が参加できる方法を使い、分かりやすく伝えるようにする。
- ・合宿保育でのお弁当の数を間違えてしまった。このような間違いを防ぐ為に提供前にも（食器の種類、枚数、付属品）確認する癖をつけるように、毎日の仕事に取り組む。